

豊 寿 園

FRUIT FULL TREE

豊かな樹

Autumn 2015

Vol. 28

JAPANESE RED CROSS
SOCIETY FUKUOKA
PREFECTURAL CHAPTER
THE SPECIAL NURSING
HOME
HOJYUEN

TOPICS HOJYUEN×FAMILY CARE MEMO

HOJYUEN'S ALBUM AREA INFORMATION MORE CROSS



トピックス

T O P I C S

ユニフォームが新しくなりました！

ご面会にお越しの際に、お気づきになりましたでしょうか？豊寿園では、9月から各部署のユニフォームを新しくしました。より明るい雰囲気施設の施設になるよう、ユニフォームも明るい色や柄にしています。



介護職員
(モデル 松山 采華)
色を明るいピンク色に統一しました。胸元のチェック柄がポイントです。

女性事務職員
(モデル 藤田 梨絵)
黒のチェック柄のものに統一しました。笑顔と共に窓口でお出迎えます。

看護師
(モデル 堀田 浩子)
襟元と袖口の小花柄がポイントの白衣に統一しました。



写真上 紙芝居の様子
写真下 ハーモニカにあわせて歌を歌っています



特別号 We are volunteer

赤十字活動を支えるボランティアさんを紹介するコーナーです。

門司区福祉ボランティア一期会さんは、会員の皆さんの特技を生かした様々な活動をされています。

今回はそんな一期会の皆さんの中から、毎月1回、歌や紙芝居などのレクリエーションを行ってくださる、前畑さん達の活動をご紹介します。

毎回どのように進めていくかを事前に話し合いをされて活動に入ります。

活動内容はその時々で違いますが、素敵な声での紙芝居、尺八やハーモニカに合わせての歌、楽しいお話し等、まるでプロのエンターテイメントグループのようです！

利用者さんは最初から最後まで、元気いっばいな皆さんにつられて笑顔で参加されています。

懐かしいハーモニカや、滅多にお目にかかれない尺八に合わせて歌を唄っていると、とても贅沢な時間が流れているなど感じます。

利用者様だけでなく職員までも楽しんで、元気な力をたくさんもらえる、そんな活動をしていただいています。

T O P I C S

きよと クロス! 計画

9月17日 門司区長が100歳を迎えられた 方々への表彰に来園

今年度は豊寿園では100歳の百寿
 を迎えられた方々が3名いらっしゃいま
 した。門司区長 江副 春之様から3名
 の方々に、国・県・市それぞれの祝状・
 記念品が贈られました。



8月4日 夏休み福祉体験講座開催

門司区社会福祉協議会ボラン
 ティア・市民活動センター主催
 の「夏休み福祉体験講座」が
 おこなわれ、門司区内の小学
 生36名と、引率の地域の方々
 が参加されました。

8月5日 夏休みに認知症サポーター 養成講座開催

門司区松ヶ江北市民センター
 で、ウェルクラブの子供さん達
 を対象とした「認知症サポ
 ーター養成講座」が行われ、荒木
 生活相談係長、奥水介護課長
 が出講しました。

9月18日 北九州市立松ヶ江北小学校 へ出前授業

松ヶ江北小学校とは、毎年、交
 流をさせていただいており、今回
 は、「介護の仕事」「認知症サ
 ポーター養成講座」を行いました。
 10月、11月には、園内にて利用
 者様との交流を予定しています。

あなたと向き合った日々

HOUJYUEN × Family

今回、荒木施設介護係長のインタビューを受けてくださったのは、平田憲昭様です。ご自宅での介護を経て、現在はお母様が豊寿園にご入所されています。そんな、平田様に在宅での介護についてお聞きしました。



今回インタビューに応じてくださった平田憲昭様お仕事をしながらの在宅介護について色々な体験談を語っていただきました。

「病院に連れて行ったら、アルツハイマー型認知症と診断されました。」

母は、父が入院した途端に家事を一切しなくなりしました。だから、代わって私が全部するようになったんです。様子がおかしいので病院に連れて行ったら、アルツハイマー型認知症と診断されました。

それから一緒に連れ添って散歩に行ったりしていましたが、近所の方々から理解を得て声をかけてもらっていたのが心強く、とても助かったと思っています。

徐々に認知症が進行して、徘徊が始まりました。玄関に徘徊センサーマットを置いたり、ドアに鈴を取り付ける等していましたが、たまたまセンサーのスイッチを切っている時に出たり、違う場所から出たりするんですね。私が出かける時は家を閉めきっていました。それでも隙をみては1人で出かけて帰れなくなるといったことが3、4回ありました。バイクで近所を探し回る等、とても苦労しました。



「この先の生活がどうなることかと悩んだ時期もありました。」

また、私自身も成人病のオンパレード状態で、この先の生活がどうなることかと悩んだ時期もありました。そんな中、近所の介護事業所に相談して、とても良くしてくれるケアマネさんに出会えました。

それからというもの、デイサービスを利用しながら家事をこなし、たまにはショートステイを利用しながら、自分の趣味である海外旅行なんかで介護ストレスも発散できました。

在宅で介護をやっていくうえで、認知症の理解を深めるためにパソコン等で勉強しました。また、認知症介護についてとても考えさせられる映画『半落ち』も勉強になったと思います。幸いにも、母は暴力的

な症状はありませんでしたし、認知症特有の見当識障害や記憶障害に対するストレスはさほど問題でなかったと感じています。

平田さん
Recommended

半落ち (2003)
監督 佐々部清

横山秀夫の同名ベストセラー小説を、「陽はまた昇る」の佐々部清監督が、主演に寺尾聰を迎えて映画化。愛する者の死を通し、生きるとは何かを問うヒューマンドラマです。アルツハイマー病に冒された妻を殺害した元敏腕刑事が、自首するまでの空白の2日間の謎を追うミステリー。愛する人が壊れていく姿を目の前にして、どういう行動を取るべきか。介護の経験がある人もない人も、身につまされるストーリーになっています。





上 平田様とお母様との写真 面会に来た時にご自分の携帯電話で撮影されたものです。お二人の関係が伝わってきます。

― 母を介護する時、『異性』で
あることの弊害も感じました。 ―

大変だと感じたことは、母が徘徊中に転倒して後遺症を負った時です。車椅子やシャワーチェア等、必要な介護用品を揃えたのですが、介護経験もないし、息子である私が母を介護する時、『異性』であることの弊害も感じました。トイレに連れて行つてズボンを下す時に、「何すんのよー」って、よく怒られたものです。

またある時は、病院受診の時に母がもよおしたから、トイレに連れて行つたんです。母は便秘症だったこともあり、中々出なくて…。結局、素手で掻き出してやったこともありました。

私も子供の頃は、母に同じような世話をしてもらったんだから…。という気持ちで介護していました。

― 誰にも相談できなかつたら共倒れ
になっていたかもしれない。 ―

とにかく良かったことは、ケアマネージャーや周りの人に悩み事や困り事を相談できたことだと思います。親一人、子一人で、誰にも相談できなかつたら共倒れになっていたかもしれない。

入所が決まった時も、私自身は特に後ろ髪を引かれるようなことはありませんでした。周りの親族は、「もうちょっと家で…」と難色を示していました。

実際に介護をしている人しかこの苦労は分からないんだろうと思いましたね。

― 情報を求める積極性が
必要だと感じています。 ―

同じように介護で悩んでいる同世代の間もいるのですが、なかなか相談や介護サービスの利用に繋がらないようです。いつも私が母の面会に来た時には、写真を撮ってフェイスブックで情報を発信しているんですけどね…。

これまでの私の介護経験から、在宅で認知症介護をされている方々に対して思うのは、たくさんある情報の中で、どうやって必要な情報を得ていくのか？という事です。そして、安心して在宅介護続けていくためには、自ら情報を求める積極性が必要ではないかと感じています。

私自身は、今の母の状態を見て、11月に豊寿園家族会で行われる看取り介護の勉強会を受けなければと感じています。



介護メモ

CARE MEMO

資料引用: はじめよう! やってみよう! 口腔ケア
<http://www.kokucare.jp/>

今回のテーマは「口腔ケア」です。

口腔ケアには、歯磨きだけでなく、口の中のストレッチなども含まれます。今回はその中から、器具を使わないストレッチ、『ガムラビング』をご紹介します。

○ガムラビングってなに？

ガムラビングとは、器具を使わずに指で歯ぐきのストレッチをすることです。口腔ケアの器具が手元にない場合や、お口の周りの筋肉が硬いために、スポンジブラシでは柄が曲がってしまって、うまく行えない場合にガムラビングを行います。また、まだ口腔ケアに慣れていない方は、いきなり器具を使わず、指を使ったガムラビングで「ストレッチをする」ということ自体に慣れていただき、様子を見ながらスポンジブラシなどの器具を使ったストレッチに移行していくとよいでしょう。

○ガムラビングの効果

ガムラビングには、次の4つの効果が期待できます。

01. 飲み込み運動を促す。
02. 口腔内の感覚を高める。
03. だ液の分泌を促す。
04. 歯ぐきや粘膜の血行促進。

○ガムラビングはこんな方に効果的

ガムラビングは次のような方へ口腔内のストレッチをする上で、とても効果的です。

- ・舌の動きが悪くなったことが原因で、会話が難しくなっている方
- ・お食事がスムーズにできなくなったように感じる方
- ・指示に従っていただくことが不可能な(意思疎通が難しい)方

お口の中は筋肉でできている部分が多くありますので、ストレッチをすることはとても大切です。ガムラビングを覚えておけば、役に立つことも多いでしょう。

○やってみよう! ガムラビング

お口に触れる時には必ずグローブを着用しますが、ガムラビングは歯ぐきに直接指でストレッチをしますので、注意徹底を心がけましょう。



1 人差し指を唇と歯ぐきの間に滑り込ませる。

2 人差し指の腹を最も奥の歯の歯ぐきにあて、奥歯から前歯の方に向かって歯ぐきをこする。

3 この動きを下の歯ぐきにも行う。



4 この動きを左の上下の歯ぐきにも行う。

地域ぶらり情報

ケーキと数学者？

豊寿園より車で3分のところに、φの赤いマークのあるケーキショップ『φPHI』（ファイ）、平成26年11月29日openしたお店です。

お店に入ると、壁一面に数式が書かれ、時計の文字盤も数式？「ケーキの名前も数学者の名前なんですよ。オーナーが好きなんでしょうね」とのこと。一番人気のケーキは『アルキメデス(写真3)』というチョコレートムースケーキだそうです。店員さんのおすすめのケーキは、『テイラー(写真4)』で栗の食感とカシスの色鮮やかさと酸味が何とも言えません。季節限定のケーキもいろいろあるそうで取材時には『和栗(写真5)』やカボチャのモンブランが並んでいました。

この地域には、ケーキショップが少ないので、地域の方に喜んでもらえるケーキを作り、地域に密着できるお店にしていきたいそうです。

数学者の名前が付いた珍しいケーキを一度食べてみませんか？

Present

ケーキ購入の方で、広報誌『豊かな樹 No. 28』を持ってこられた方には、焼き菓子1個プレゼント。



・φPHI

北九州市門司区吉志1-17-1
 TEL 093-342-8335
 営業時間 10:00~20:00
 定休日 水曜日

家族会からのお知らせ

豊寿園家族会では、下記日程で「看取り介護」に関する勉強会を開催します。ご家族の皆さんはお送りしています返信はがきで出欠をお知らせください。

- 日時 平成27年11月11日(水) 14:30~15:30
- 会場 豊寿園研修会議室
- 講師 豊寿園嘱託医 渡邊教文 医師
(渡辺胃腸科医院 院長)

人事異動のお知らせ

- 採用 赤尾 安津子 【8月26日付 医務課看護師】
三重 奈々恵 【9月24日付 介護課2階パート介護職員】
得居 加代 【10月1日付 医務課パート看護師】
- 昇任 堀田 浩子 【10月1日付 医務課副主任看護師へ】
本田 貴子 【10月1日付 医務課副主任看護師へ】



今回表紙を飾ってくれたのは、1階特養棟の上田沙耶香さんです。門司区にある風師山の近くで行われた写真撮影に参加してくれました。

今回のCOVER GIRL

お買いもの Shopping



セブンイレブン新門司インター店の方に来園いただいて買い物行事を行いました。どれも美味しそうなデザートで迷ってしまいます。

音楽鑑賞会 Music appreciation



ミュージック&カルチャー プレリユードのお二人のピアノ、ヴァイオリンをお楽しみいただきました。

シルバー文化祭見学 Silver Cultural Festival

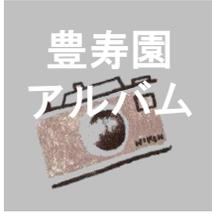


門司区シルバー文化祭に展示されている自分達の作品を見てとっても喜ばれていました。

バスハイク Bus hike



足浴はとても気持ち良いなあ。デイサービスの皆さん、バスハイクで北九州空港に行ってきました。



ご長寿の祝いの式典が開催されました

9月19日(土)にご長寿の祝いの式典が開催されました。

豊寿園では、今年度、77歳の喜寿を迎えられた方が5名、88歳の米寿を迎えられた方が4名、100歳の百寿を迎えられた方が3名、100歳以上を迎えられた方が4名いらっしゃいました。式典に参加された、たくさんの皆様にお祝いしていただき、とても喜ばれていらっしゃいました。これから先も元気に過ごしていただき、一緒にお祝いをしていきたいと思っております。

来賓ご祝辞

豊寿園家族会



門司区役所保健福祉担当部長
三浦芳秀 様



松ヶ江北校区自治連合会会長
原田嘉史 様



豊寿園家族会会長
高田泰彦 様



ご長寿のお祝い Celebration of longevity



今年度、喜寿・米寿・百寿と100歳を超えられた方の表彰を行いました。

座

談

会

You were young in those days.



—オープンと同時の入職でした。どういう思いを持って入職されたんでしょうか—

荒木美奈：私は、当時まだ痴呆といわれていた、認知症の方の介護がしたかったんです。認知症の専門施設として、それも地元の北九州市にできると聞いて、当時は、同じ日赤の特養である「やすらぎの郷」で新卒から勤務していたのですが、転勤願を出しました。

—オープン当時は大変だったと思いますが、どういう状況だったのでしょうか—

坂根琢也：オープンしてから順番に利用者様の受け入れを始めましたが、1日にお二人ずつとかの受け入れだったので、一人の利用者をたくさんの職員が取り囲んでいるような状況だったのが面白かったです。

林田浩彦：私は、学校を卒業して初めての職場が豊寿園だったのですが、まずは、認知症の方の対応に戸惑いました。



TALK × TALK



—入職当時と今とを比べて、変わったところはどういうところですか—

久鍋恵子：顔のしわ、体力の衰え、記憶力の低下かな・・・？〈笑〉

当時は、いろいろ大変なことも多くて、よく職員同士でケンカしたりしていましたが、今となつては懐かしい思い出ですね。

林田幸子：結婚したことです。同期の中で、私たちを含めて二組も結婚してますからね…。今は、子育てをしながらなのでいろいろと制約もありますが、その中で考えながら仕事に取り組みしています。



—オープン当時と今の豊寿園を比べて、一番変わったところはどこですか—

荒木敬一郎：建物が古くなったのは当たり前ですが、一番変わったのはやっぱり介護の質だと思います。当時は、まだ認知症の方への介護という方法論が確立されていませんでしたし、リスクマネジメントという考え方もありませんでした。

それが、今は科学的な根拠に基づいた方法論が確立してますし、リスクマネジメントについても新人職員にも教えています。まだまだ、目指すところは遠くにありますが、豊寿園は当時よりも着実により良くなっていると思っています。



オープン当時の貴重な写真です。行事中の様子はわかりませんが、皆さん当時から仮装がお好き？

THE HISTORY OF HOJUJEN

豊寿園は今年で19年目を迎えました。今回より豊寿園の歴史を彩ってきた職員達を、開設当時から順番に紹介していきます。1回目は、平成9年の開設時に入職した職員6名をご紹介します。



坂根 琢也
通所介護係長
兼 居宅介護係長

26歳で豊寿園に入職し、特養勤務を経て、現在はデイサービス、ケアプランセンターにて勤務。土日は子どもと一緒にソフトボール。



荒木 敬一郎
施設介護係長

21歳で豊寿園に入職し、特養勤務一筋。現在は管理業務とともに施設ケアマネジャーも兼務。美奈さんと結婚。



荒木 美奈
生活相談係長

21歳で豊寿園に入職し、特養勤務を経て生活相談員へ。昨年度はケアプランセンターも兼務していた。趣味は夫婦ともにキャンプ。

同期入職者の紹介 You were young in those days.



久鍋 恵子
厨房調理師

??歳で豊寿園に入職し、厨房勤務一筋。現在は給食業務の委託会社社員とともに、豊寿園の味を守る。



林田 浩彦
デイサービス生活相談員

20歳で豊寿園に入職し、特養での勤務を経て、現在はデイサービスで勤務。幸子さんと結婚し、2児のパパ。



林田 幸子
1階特養棟介護福祉士

20歳で豊寿園に入職し、特養を経て、デイサービス、ヘルパーステーションで勤務し、現在はふたたび1階特養棟にて勤務。

Autumn 2015

Vol.28

TOPICS

HOWYUEN X FAMILY

CARE MEMO

HOWYUEN 'S ALBUM

AREA INFORMATION

MORE CROSS



FRUITFULL TREE

JAPANESE RED CROSS SOCIETY FUKUOKA
PREFECTURAL CHAPTER THE SPECIAL NURSING HOME HOWYUEN